

高砂大学校 同窓会だより

第 89 号
 高砂大学校同窓会
 〒920-0901 金沢市彦三町1-15-5
 金沢市中央公民館彦三館二階
 電話 (076)261-8101
 会長 泉屋和雄
 事務局長 高澤雄一
 編集担当 岡田修
<http://www.takasagoob.net>



ひまわり村 (津幡町) [写真提供: デジカメクラブ]



『誰かを幸せにするために』

高砂大学校同窓会

会長 泉屋和雄

夏を代表するひまわりの花を見かける季節になりました。太陽の方向を向いてくると回ることから名付けられた向日葵は向日葵などではほとんどが見事に同じ方向を向いています。

向日葵が太陽の方向へ向くのは、大きくなるために太陽の日差しを一杯に浴びるためと聞きます。

花言葉は願望、崇拜、未来を見つめて。一斉に元気に咲き誇る姿に勇気をもたらす花の時期をしばし楽しみたいと思います。

先日、所用で金沢駅地下広場にあるトイレに立ち寄った時のことです。入口で実に丁寧に一生懸命に床を磨いている女性職員を見てその姿に思わず「苦勞様」と声が出てしまいました。その時に思い出した詩があります。

郷土の詩人で国鉄職員だった浜口国雄さんが自分の体験を詠んだ詩『便所掃除』の最後に

便所を美しくする娘は、
 美しい子供をうむといった母を思い出します

僕は男です。
 美しい妻に会えるかも知れません

とあります。
 私たちの周りには普段何気なく見ている中にこんな光景が溢れています。

気を付けてみれば雑踏の中でさり気なくごみを拾う人、バスの中ですーっと座席を譲る若者、お年寄りの荷物に手を添える人、そうしたさりげない気遣いをされる方達。こんな美しい姿を見るにつけ

「人は誰かを幸せにするために懸命に生きるのだ」そして「己以外の誰か、何かを豊かにしたいと願うのが大人の生き方ではないか」と作家・五木寛之氏が語っていました。

世の中は、人目に映らない場所です誰かが誰かのためにひたむきに何かをしているものだと。

能登地震の復興がまだまだ進んでいません。私達は、日常の生活に追われる毎日ですが、少しでも何か支えになることが、寄り添うことができなにかと思うこの頃です。

高砂同窓会として昨年来「がんばろう！能登」をモットーに復興義援金を色んな行事の中でお願いしたり、輪島朝市を何度か開催、輪島市支援研修バス旅行を開催など行ってきました。

「能登を忘れないでほしい」という願いに少しでも応えられるよう、今後皆様と一緒に年齢を重ねた者にしてきた支援活動を地道に進めていきたいと思えます。会員の皆様にご支援に感謝し、併せて今年度も引き続き高砂大学校同窓会活動への変わりぬご支援とご協力をお願い致します。



金沢らしい 学習文化都市づくりを

金沢市教育長

野口 弘

高砂大学校同窓会の皆様におかれましては、日々、健やかに過ごされることと存じます。日頃から金沢市の生涯学習の推進にお力添えをいただき、厚く御礼申し上げます。

皆様は実社会において数多くの経験を積まれ、様々な分野でご活躍された後、更に継続して文化や芸能など幅広い学習に取り組もうと高砂大学校や大学院を修了された方々であり、加えて社会奉仕活動にも熱心に取り組んでおられ、改めてその姿勢には深く敬意を表する次第であります。

高砂大学校同窓会では、毎年恒例の「すこやか体育まつり」、「作品発表会」、「演芸発表会」をはじめとする各事業を盛大に開催されており、すこやかな心からお祝い申し上げますとともに、皆様の活動に対する情熱を大変頼もしく思う限りであります。そして、皆様の活動を地域で生かしていくことが、地域コミュニティの醸成となり、生涯学習の裾野を広げることであると思っております。

本市では、教育を取り巻く状況の変化や課題を踏まえ、教育行政に関する施策を一体的・総合的に推進することを目的に、改定から五年が経過する「金沢市学校教育振興基本計画」と、計画期間が満了する「金沢市生涯学習振興基本計画」を一本化した「金沢市教育振興基本計画」の策定に取り組んでいるところであり、さらなる教育行政の推進に努めてまいります。

急速な人口減少・少子高齢化や、人々の価値観・行動の変容に伴う地域力低下への懸念、また、デジタル技術の普及など世の中が多様化しています。このような社会動向の中、皆様の学習ニーズを把握し、金沢らしい個性ある学習文化都市づくりに取り組みむなど、皆様が生きがいをもって過ごすことが出来るような計画を作ってまいります。

結びになります。泉屋同窓会会長をはじめ、会員の皆様の益々のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。ご挨拶いたします。



会員の皆様 の活躍と能登への 支援に感謝を込めて

金沢市中央公民館

館長 松本 直

同窓会の皆様には、金沢市の生涯学習の推進にご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また会員の皆様は、日頃から会員同士の絆づくりを大切にされ、健康増進とともに文化や芸能など幅広い分野における生涯学習活動に熱心に取り組む、創意工夫をこらして活動を継続されている熱意に深く敬意を表します。

今年度は、第一一九期高砂大学校に二五八名、第六〇期高砂大学校大学院には三六〇名の入学生をお迎えし、令和七年度入学式を挙行いたしました。

泉屋高砂大学校同窓会会長には、ご臨席いただき、ご祝辞を賜り誠にありがとうございました。日頃から熱心に活動されている皆様の成果が、入学生の増加に繋がっているものと確信しております。同窓会活動をより一層充実したものにするためにも、今後ともご友人やお知り合いの方々が高砂大学校のPRやお声をかけをお願いいたします。

昨年の能登半島地震や奥能登豪雨に対し、同窓会の皆様には「がんばろう能登」をスローガンに、多くの

義援金活動や被災地である輪島市へのバス研修旅行などを通じて、継続して能登の被災者の皆様へ心を寄せたいと考えております。その温かいお心に、能登出身者の一人として心より感謝申し上げます。復興・復旧はまだまだ道半ばです。引き続き、皆様のご支援をお願いいたします。

新年号の同窓会だよりの中で、津幡町出身の大の里関が入門からわずか一年半で大関に昇進し、さら今年度は横綱への昇進も期待されると書きました。それが現実となり、先だつての夏場所で二場所連続優勝を成し遂げ、七尾市出身の横綱輪島関の記録を大きく塗り替え、わずかに要十三場所でのスピード出世で第七十五代横綱に推挙されたことは大変喜ばしく、嬉しい限りです。今後優勝を重ね、令和の大横綱として活躍してくれることを心から願っております。

結びにあたり、泉屋会長をはじめ会員の皆様とご家族の益々のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。ご挨拶いたします。



新しい年度を迎えられて

金沢市中央公民館彦三館

館長 田鶴直人

高砂大学校同窓会の皆さまにおかれましては、日頃より中央公民館彦三館の運営に對しまして、温かいご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

四月の金沢市定期人事異動により、新たに木村、吉野の二人の職員が着任いたしました。不慣れな点もあるうかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

現在、泉屋会長をはじめとする約一、七〇〇名の会員の皆さまが、いきいきと活動されている様子は、私どもにとっても大きな励みとなっており、とりわけ、昨年より能登復興の支援活動に對し、多くの方々に関心を持たれ参加されているお姿に、連携と行動力の素晴らしさを改めて実感いたします。また、多彩なグループ活動が日々展開され、健康づくりや趣味の追求、学び直しを通じて、前向きに人生を楽しんでおられます。こうした活動が、仲間との絆を深め温かなつながりを生み出していることに敬意を表します。

大阪・関西万博が日本で二十年ぶりに開催され、すでにご覧になら

た方もいらつしやるかもしれません。この万博のテーマは、「いのち輝く未来社会のデザイン」です。この理念には、年齢や立場を超えて誰もが主役になり、持続可能で希望ある社会を共に創ろうという強い願いが込められています。長い人生経験を通して様々な価値観や知識を培われ、多様な活動に関心を持ち実践されている皆さまのようなシニア世代のお力が、これからの持続可能な社会の構築に必要とされるのではないのでしょうか。

本年度も当館は、皆さまの活動がより豊かに安心して集える場所、そして新たな学びと出会いの場であり続けるよう、職員一同力を尽くしてまいります。引き続き、よろしくお願いたします。

最後となりましたが、本年度計画されます高砂大学校同窓会の三大行事はもとより、全ての諸行事や活動が滞りなく行われるとともに、会員の皆さまお一人お一人のご健康とご活躍を心からお祈り申し上げます。挨拶といたします。

令和7年度 総会について

令和7年度高砂大学校同窓会総会が4月11日（金）13時30分より彦三館大研修室で開催されました。来賓として金沢市長村山卓様、中央公民館長松本直様、彦三館長田鶴直人様の出席を戴きました。

高砂大学校同窓会規約第11条に、「総会はこの会の最高の意思決定機関であり、毎年4月に定例総会を開催する。総会は、各期クラス会から総会ごとに選出された代議員をもって構成する。代議員の数は、各期クラス会ごとに会員25名までは1名、50名までは2名、75名までは3名、100名までは4名、101名以上は5名とする。総会の議長は代議員の中から選出する。」と決められています。

第11条に基づき高砂大学校同窓会総会が開催されました。代議員総数108人中95人の出席で総会は成立しました。議長として、114期2組の流裕一氏が選出されました。

次の事項「①令和6年度事業報告、②令和6年度収支決算報告、③令和6年度会計監査報告、④令和7年度事業計画（案）、⑤令和7年度収支予算（案）、⑥役員改選提（案）」が議事として審議され、賛成多数により承認されました。

総会に次ぐ意思決定機関である4月18日（金）第1回クラス会長会議で、令和7年度事業計画の詳細な内容の説明を行いました。

総会と並行して、能登半島復興支援のために「出張！輪島朝市」に出店頂き、オレンジ色の登り旗やテントが並びました。



総会で審議中



出張！輪島朝市が出店

1. 令和6年度事業報告

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

(単位：名)

No.	内 容	実 施 日	会 場	参加者数
1	令和6年度総会	令和6年4月10日	彦三館	101
2	第1回クラス会長会議	令和6年4月22日	彦三館	79
3	第1回グループ代表者懇談会	令和6年4月30日	彦三館	49
4	リーダー研修講演会	令和6年5月2日	彦三館	76
5	第44回すこやか体育祭り	令和6年6月4日	金沢市総合体育館	460
6	高砂一座発表会	令和6年6月19日	金沢駅東地下広場	200
7	ランチタイム・オンステージ	令和6年6月21日～ 令和7年3月12日	彦三館	510
8	すこやか健康講座	令和6年7月5日～ 令和7年1月16日	彦三館	328
9	第42回作品発表会	令和6年8月1日～2日	彦三館	877
10	第2回クラス会長会議	令和6年9月3日	彦三館	73
11	看護学校学生実習受け入れ	令和6年9月10日、 10月15日～16日	彦三館	79
12	スマホ講座	令和6年9月30日～ 令和7年3月31日	彦三館	357
13	共同募金活動への協力	令和6年10月1日～7日	金沢市内	103
14	第46回生きがい演芸発表会	令和6年10月4日	金沢市文化ホール	1,300
15	日帰り研修旅行	令和6年10月23日	新潟・滋賀・長野	194
16	2024金沢マラソン応援	令和6年10月27日	金沢市内	任意
17	第3回クラス会長会議	令和6年12月5日	彦三館	80
18	第2回グループ代表者懇談会	令和6年12月10日	彦三館	67
19	新春のつどい	令和7年1月14日	ホテル金沢	179

2. 令和6年度 収支決算報告書

自 令和6年4月1日

至 令和7年3月31日

収入の部

(単位：円)

項 目	令和6年度 決算(A)	令和6年度 予算(B)	予算比増減 (A-B)	備 考
前期繰越金	1,066,308	1,066,308	0	
会 費	3,732,500	3,670,000	62,500	会費3,664,000(1,832人)、入会金68,500(137人)
金沢市補助金	3,000,000	3,000,000	0	
広告費収入	475,000	350,000	125,000	行事協賛金、新聞新春号の期、グループ広告代
茶会券収入	169,000	180,000	-11,000	
コピー機・印刷機使用料	289,720	300,000	-10,280	コピー機コインラック使用料
特別会費	4,552,000	1,800,000	2,752,000	新年の集い、研修バス旅行会費等
雑収入・預金利息	33,486	35,000	-1,514	
繰越・収入合計①	13,318,014	10,401,308	2,916,706	

支出の部

(単位：円)

項 目	令和6年度 決算(A)	令和6年度 予算(B)	予算比増減 (A-B)	備 考
〔事業費〕				
体育関係大会費	414,120	400,000	14,120	
作品発表会・茶会・作品展示費	1,060,397	1,000,000	60,397	
演芸発表会費	993,298	950,000	43,298	
諸施設交流費	40,897	50,000	-9,103	赤い羽根・高砂一座、臨地実習等の経費
高齢者対策サロンみらい費	98,808	100,000	-1,192	行事保険他
研修交流事業費	4,507,604	1,850,000	2,657,604	新春の集い、研修バス旅行等
フレイル予防費コロナ対策事業	12,000	10,000	2,000	
金沢マラソン沿道応援費	6,097	10,000	-3,903	
広報活動費	693,450	600,000	93,450	同窓会だより・たかさご新聞の発行等
同窓会PR費	106,000	100,000	6,000	会員維持増強対策費として
印刷費	318,582	350,000	-31,418	コピー使用料
賃借費	745,030	700,000	45,030	コピー機リース料
会議費	141,796	100,000	41,796	クラス会長会議等運営費
需用費	376,107	300,000	76,107	コピー紙、会員証等
事務所費	161,386	150,000	11,386	インターネット、NHK、ホームページ管理他
通信費	88,642	100,000	-11,358	電話・メール便・光熱負担金他
消耗品費	147,859	150,000	-2,141	事務用品
小 計②	9,912,073	6,920,000	2,992,073	
〔運営費〕				
人件費	1,791,129	1,800,000	-8,871	
役員研修費	106,379	100,000	6,379	
交通費	293,520	300,000	-6,480	
慶弔費	30,000	10,000	20,000	
共済費	6,000	8,000	-2,000	
退任慰労金	5,000	50,000	-45,000	
雑費	41,896	50,000	-8,104	
小 計③	2,273,924	2,318,000	-44,076	
(その他預り金戻し)小計	0	0	0	
別途積立金小計④	200,000	200,000	0	
支出合計⑤=②③④	12,385,997	9,438,000	2,947,997	
次期繰越・予備費⑥=①-⑤	932,017	963,308	-31,291	
支出・繰越合計	13,318,014	10,401,308	2,916,706	
〔会費前受金〕				
前受金7年度会費 1,657名	3,314,000			
前受金7年度入会金 129名	64,500			
期末繰越総額	3,378,500			

高砂大学校同窓会創立70周年記念事業積立金

(単位：円)

年 度	累 計 額	積立金額	備 考
令 和 5 年	200,000	200,000	
令 和 6 年	400,000	200,000	
預 金 利 息	400,023	23	

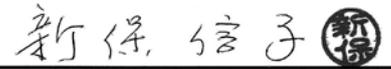
3. 会計監査報告書

令和7年4月1日金沢市中央公民館彦三館において、令和6年度収支決算報告書に基づき会計監査を行いました。会計諸帳簿、書類とも適正で、かつ妥当に処理されており、正確であった事を報告します。

令和7年4月1日

高砂大学校同窓会 監事





4. 令和7年度事業計画

自 令和7年4月1日
至 令和8年3月31日

No.	内 容	実 施 日	会 場
1	令和7年度総会	令和7年4月11日(金)	彦三館大研修室
2	第1回クラス会長会議	令和7年4月18日(金)	彦三館大研修室
3	第1回グループ代表者懇談会	令和7年5月13日(火)	彦三館大研修室
4	高砂一座公演	令和7年5月21日(水)	金沢駅もてなしドーム地下広場
5	すこやか健康講座	令和7年5月30日(金)～ 10月9日(木)	彦三館視聴覚室
6	第45回すこやか体育祭り	令和7年6月3日(火)	市総合体育館
7	リーダー研修会	令和7年6月10日(火)	彦三館大研修室
8	ランチタイム・オンステージ 「高砂謡曲教室」	令和7年7月8日(火)	彦三館玄関ロビー
9	能登半島復興支援ツアー	令和7年7月4日(金)	珠洲方面
10	ランチタイム・オンステージ 「らくらくピアノクラブ」	令和7年7月8日(火)	彦三館玄関ロビー
11	第43回作品発表会	令和7年8月1日(金)～2日(土)	彦三館全館
12	第2回クラス会長会議	令和7年9月2日(火)	彦三館大研修室
13	長寿の祝い	令和7年9月18日(木)	彦三館大研修室
14	看護学生の臨地実習受け入れ	令和7年9月4日(木) 令和7年10月15日(水) 令和7年10月23日(木)	彦三館会議室
15	スマホ講座	日程調整中	彦三館会議室
16	共同募金活動への協力	令和7年10月1日(水)～7日(火)	金沢市内
17	第47回生きがい演芸発表会	令和7年10月17日(金)	金沢市文化ホール
18	金沢マラソン応援	令和7年10月26日(日)	金沢市内
19	秋の日帰り研修旅行	令和7年10月29日(水)	未定
20	第3回クラス会長会議	令和7年12月9日(火)	彦三館大研修室
21	第2回グループ代表者懇談会	令和7年12月22日(月)	彦三館大研修室
22	新春の集い	令和8年1月14日(水)	ホテル金沢

※上記の令和7年度事業計画等は、令和7年度同窓会総会で承認を頂きました。その後に日程変更等が発生し、現時点の最新情報に更新しています。さらに今後、諸般の事情で変更になる可能性があります。予めご承知おきください。

令和7年度の事業計画については、4月18日(金)第1回クラス会長会議で詳細に説明しました。令和6年1月に発生した能登半島地震について、同窓会として「がんばろう！能登」をモットーに復興支援を同窓会事業に出来るだけ反映させていきます。個別事項は以下のとおりです。

(1) 5大事業について 同窓会主催行事で根幹をなす体育まつり、作品発表会、演芸発表会が3大事業で、それらに赤い羽根共同募金活動と金沢マラソン応援を加えて5大事業としています。今年度も前年度同様に幅広く会員の意向も取り入れ、改善を図りつつ実施します。

1) すこやか体育まつりは、競技内容を見直し、応援賞は前年度同様に実施しました。

2) 作品発表会は、アート作品展示と交流プログラムから構成され、交流プログラムでは、お茶会を含め、趣向を凝らした企画を用意しています。骨密度測定は、本年度も実施します。

- 3) 赤い羽根共同募金活動は、10月に高砂ボランティア会と協力して共同募金活動を行います。
- 4) 生きがい演芸発表会は、前年と同様な形式で10月17日（金）に金沢市文化ホールで開催します。
- 5) 10月26日（日）開催予定の「金沢マラソン2025」に、今年も応援参加します。
- (2) 能登半島地震復興支援について 能登半島地震発生以降、復興支援に取り組んできました。本年度も継続して取り組みます。具体的には義援金協力依頼並びに「出張！輪島朝市」を開催します。また、現地訪問による実感体験を目的としたバス研修旅行の実施を計画します。3月に第1回の能登半島地震復興支援バス研修旅行（輪島方面）を実施しました。7月には第2回のバス研修旅行（珠洲方面）を実施します。
- (3) 同窓会会員拡大対策について 減少しつつある同窓会会員を増やすため、大学校入学者数拡大のために、高砂大学校の魅力や同窓会活動の一般市民へのアピールが必要と考えています。開設しているホームページの充実、同窓会リーフレット及びポスター等により、高砂大学校同窓会の周知活動を強化します。
- (4) 高砂一座発表会開催 金沢駅もてなしドーム地下広場で第3回高砂一座発表会を5月21日（水）に開催します。
- (5) リーダー研修会開催 本年度もクラス会長、グループ代表者を対象に研修講演会を開催します。今回は、能登半島地震の実体験に基づく防災を考える講演会を6月10日（火）に開催します。
- (6) 長寿の祝い会 記念品贈呈式は2年毎に隔年で実施しています。本年度の該当者は昭和18年1月1日から同年12月31日に誕生日を迎えられた方々に記念品をお渡しして、長寿のお祝いをいたします。該当者は134名です。開催日は9月18日（木）を予定しております。
- (7) すこやか健康講座について 金沢医療センターの協力のもとテーマを定めて、すこやか健康講座を計10回開催します。開催日程は、クラス会長への書類や同窓会掲示板やたかさご新聞で案内しています。
- (8) 看護学生の臨地実習 金沢医療センター附属看護学校並びに県立総合看護専門学校からの臨地実習を受け入れます。各サークルのみなさん、協力をお願いします。
- (9) 作品展示施設の充実 武蔵ヶ辻交差点地下クロスピア広場、東横イン香林坊、金沢医療センターの3カ所で通年にわたり作品を展示しています。
- (10) ランチタイム・オンステージを開催 前年度より開始しましたが、今年度も継続し、各サークルに発表の機会を設け、サークル活動の活性化とともに会員相互の交流を目的としたオンステージを開催します。
- (11) スマホ講座について デジタル社会推進の一環として、スマートフォンの幅広い活用を目的とし講習会を開催する予定です。日程が決まり次第ご案内します。
- (12) 同窓会会員証協力店の継続 現在116協力店がありますが、会員証利用の一層の拡大を目指し、協力店の更なる増加に努めてまいります。協力店一覧表は改訂版を7月頃配布予定です。
- (13) 同窓会会員証ポイント制の実施 平成29年度から会員証にポイント制を導入し、対象事業に4回以上参加した会員にクオカードの贈呈を行っており、今年度も5大事業等を対象に実施します。
- (14) 高砂彦三クラス会について 期クラスの会員少数化に伴い、10人未満でクラス会の維持、運営が困難となっているクラス会をまとめて、高砂彦三クラス会として継続運営します。
- (15) 各クラス会や各サークルの協力を得ながら、広報誌「同窓会だより」を年2回発行し、「たかさご新聞」を毎月発行しています。ホームページ（HP）については、タイムリーな更新と分かりやすい情報提供を実施します。
- (16) 役員選考委員会について 来年度は役員改選の年になるので113期から118期各組の会長による役員選考委員会を設立し、候補者の選考を進めてまいります。

自 令和7年4月1日
至 令和8年3月31日

5. 令和7年度収支予算

収入の部

(単位：円)

項目	令和7年度 予算(A)	令和6年度 決算(B)	前期比増減 (A-B)	備考
前期繰越金	932,017	1,066,308	-134,291	
会費	3,565,000	3,732,500	-167,500	会費3,500,000(1,750名)、入会金65,000(130名)
金沢市補助金	3,000,000	3,000,000	0	
広告費収入	500,000	475,000	25,000	
茶会券収入	180,000	169,000	11,000	
コピー機・印刷機使用料	300,000	289,720	10,280	
特別会費※	100,000	4,552,000	-4,452,000	
雑収入・預金利息	35,000	33,486	1,514	
収入合計①	8,612,017	13,318,014	-4,705,997	

支出の部

(単位：円)

項 目	令和7年度 予算(A)	令和6年度 決算(B)	前期比増減 (A-B)	備 考
〔事業費〕				
体育関係大会費	400,000	414,120	-14,120	
作品発表会・茶会・作品展示費	1,000,000	1,060,397	-60,397	
演芸発表会費	1,000,000	993,298	6,702	
諸施設交流費	50,000	40,897	9,103	高砂一座、赤い羽根等
高齢者対策サロンみらい費	200,000	98,808	101,192	長寿の祝い
研修交流事業費※	150,000	4,507,604	-4,357,604	バス研修旅行、新春の集いは特別会計
フレイル予防費コロナ対策事業	10,000	12,000	-2,000	
金沢マラソン沿道応援費	3,000	6,097	-3,097	
広報活動費	700,000	693,450	6,550	同窓会だより・たかさご新聞の発行等
同窓会PR費	80,000	106,000	-26,000	会員維持増強対策費
印刷費	300,000	318,582	-18,582	
賃借費	750,000	745,030	4,970	コピー機リース料
会議費	130,000	141,796	-11,796	
需用費	300,000	376,107	-76,107	コピー紙、封筒
事務所費	150,000	161,386	-11,386	インターネット・NHK他
通信費	90,000	88,642	1,358	電話・メール・郵送切手代
消耗品費	140,000	147,859	-7,859	事務用品
小 計②	5,453,000	9,912,073	-4,459,073	
〔運営費〕				
人件費	1,800,000	1,791,129	8,871	
役員研修費	90,000	106,379	-16,379	
交通費	280,000	293,500	-13,500	
慶弔費	10,000	30,000	-20,000	
共済費	8,000	6,000	2,000	
退任慰労金	180,000	5,000	175,000	
雑費	50,000	41,916	8,084	
小 計③	2,418,000	2,273,924	144,076	
(その他預り金戻し)小計	0	0	0	
別途積立金小計④	200,000	200,000	0	
支出合計⑤=②③④	8,071,000	12,385,997	-4,314,997	
次期繰越・予備費⑥=①-⑤	541,017	932,017	-391,000	
繰越・支出合計	8,612,017	13,318,014	-4,705,997	

高砂大学校同窓会規約

(組織と名称)

第1条 この会は金沢市教育委員会が開設する高砂大学校修了者（以下会員という）をもって組織し、高砂大学校同窓会という。

(事務所)

第2条 この会の事務所は金沢市中央公民館彦三館（金沢市彦三町1丁目15-5）内におく。

(目的)

第3条 この会は会員相互の親睦と健康増進をはかるとともに社会の進展に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 この会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 会員の親睦を目的とする行事
2. 会員の教養と健康増進に関する行事
3. その他目的達成に必要な事項

(役員)

第5条 この会に次の役員をおく。

- | | |
|----------|----------------|
| 1. 会 長 | 1 名 |
| 2. 事務局 長 | 1 名 (副会長を兼務する) |
| 3. 副 会 長 | 若干名 |
| 4. 事務局次長 | 1 名 |
| 5. 理 事 | 若干名 |
| 6. 会 計 | 1 名 |
| 7. 副 会 計 | 1 名 |
| 8. 監 事 | 2 名 |

(役員を選出)

第6条 新役員の候補者は、別途内規(4)で定める選考委員会で選出し、役員会に諮った上、総会において選出する。

(役員の仕事)

第7条 役員は次の職務を執行する。

1. 会長はこの会を代表し、会務全般を統括する。
2. 副会長は会長を補佐し、会長事故あるときはその職務を事務局長(副会長兼務)が代行する。
3. 事務局次長は事務局長の指示に従い職務を執行する。
4. 理事は会長の指示に従い職務を執行する。
5. 会計係は会計業務を管轄する。
6. 副会計係は会計係の指示に従い、会計事務を処理する。
7. 監事は決算書の内容及びその付随業務を監査し、その結果を総会に報告する。

(役員の任期)

第8条 1. 役員の任期は原則として1期2ヶ年とし、再任は妨げない。但し、役員は選出時に満85歳を越えないものとする。
2. 補充による役員の任期は前任者の残任期間とする。また、任期満了後であっても後任者が就任するまではその職務を委嘱執行する。

(名誉顧問、顧問、相談役)

第9条 この会に名誉顧問、顧問、相談役を置くことができる。名誉顧問、顧問、相談役は会長が役員会に諮って委嘱し、その期間は委嘱した会長の就任期間とする。なお、役員会には名誉顧問、顧問、相談役の出席を求めることができる。

(機 関)

第10条 この会の会議は、総会、各期(組)会長会(以下各期クラス会長会という)、役員会、専門委員会とする。

(総 会)

第11条 総会はこの会の最高の意思決定機関であり、毎年4月に定例総会を開催する。
1. 総会は、各期クラス会から総会ごとに選出された代議員をもって構成する
2. 代議員の数は、各期クラス会ごとに会員25名までは1名、50名までは2名、75名までは3名、100名までは4名、101名以上は5名とする。
3. 総会の議長は代議員の中から選出する。
4. 総会は規約の改廃、前年度の事業報告と決算の承認、新年度の事業計画と予算の決定、役員の選出とする。
5. 会長が必要と認めた時は臨時総会を開催することができる。

(各期会長会議)

第12条 1. 各期会長会議は総会に次ぐ意思決定機関であり、各期クラス会長並びに役員で構成され、会長が招集して開催される。但し、年2回以上開催しなければならない。
2. 各期クラス会長は自己の所属するクラス会の意見の反映、各機関で議決された事項の周知徹底をはかり同窓会活動の円滑な運営につとめる。

(役 員 会)

第13条 1. 役員会はこの会の常時執行機関で、会長が必要と認めたときに開催され、総会並びに各期会長会議の議決に従って業務を執行する。
2. 役員会は総会での議決事項が不測の事態により緊急に変更、延期または中止の必要が生じた場合、臨時総会または各期会長会議を開催する時間的余裕がないときは、アンケート方式等の緊急措置をとることができる。

(専門委員会)

第14条 1. 同窓会の大きな行事の円滑な遂行を図るために、それぞれの企画委員会を設けることとし、同窓会役員のそれぞれの正・副担当者及びクラス会員の協力により運営する。
2. 役員会において緊急または特別な対策をたてるために必要と認めたときは、専門委員会を会長が招集する。

(グループの会)

第15条 会員は自主的な運営によるグループの会を組織し、生涯学習、生きがい創り、健康づくり、ボランティア活動などを推進する。

(成立と決議)

- 第16条 1. 第10条に定める機関の会議は、構成員の過半数の出席で成立する。
2. この会のすべての議事は、出席構成員の過半数以上の賛同で決する。賛否同数のときは議長が決するところによる。

(会員の資格)

- 第17条 1. 会員は高砂大学校修了に加えて、各期クラス会ならびに同窓会に加入（いずれも会費支払）することで同窓会員として彦三館等の利用が可能となり、かつ高砂グループ会加入の資格を得るものとする。
2. 会員には会員証を交付する。

(会計)

- 第18条 この会の会計は入会金、会費、寄付金をもって運営するものとし、入会金は500円、会費は2,000円とする。

(会計年度)

- 第19条 会計の期間は毎年4月に始まり翌年3月31日に終わる。

- 付 則 1. 本会の規約実施に必要な付則は総会の承認を得て別紙の通り定める。

2. この規約は昭和39年5月12日より施行する。

昭和57年4月1日一部改定

昭和59年4月1日一部改定

昭和60年4月11日校舎を西町へ移転のため改訂

平成3年4月8日一部改定

平成5年5月12日一部改定

平成6年4月8日一部改定

平成7年4月7日一部改定

平成8年4月8日一部改定

平成13年4月13日一部改定（彦三館へ移転の為第2条を改訂）

平成23年4月6日一部改定（第5条を一部改定、第17条を追加改定）

平成26年4月7日一部改定（附則1を追加改定）

平成28年4月5日一部改定（第5条、第6条、第7条、第8条、第9条、第14条を一部改定）

平成29年4月5日一部改定（第17条に第2項を追加改定、第10条、第18条を一部改定）

令和4年4月4日一部改定（第11条を定例総会と定義改定し第5項を追加改定、第13条に第2項を追加改定、第18条の会費改定の他、第2条、第7条第5項及び第6項、第7項、第8条第1項及び第2項、第12条第1項及び第2項、第13条第1項、16条第1項をそれぞれ一部改定）

(別紙内規)

(1) 慶・弔意について

第一条 高砂大学校同窓会（以下同窓会という）会員の内、現職である同窓会役員（同窓会規約第5条による）、同窓会顧問、相談役（同窓会規約第9条による）、同窓会各期(組)会長、高砂自主グループ代表者等の死亡者に対する弔意、並びに結婚の祝い等についてはこの覚書の定めるところによる。

第二条 第一条に該当する各本人が死亡した時は、香典として一万円又は之に相当する生花、供物を贈ると共に弔電を捧げる。

第三条 第一条に該当する各本人が結婚した時は、祝い金として一万円又は之に相当する祝品を贈ると共に祝電を贈る。

第四条 本規定にない特別な事態が生じた時は役員会にて協議するものとする。

第五条 本規定の適用を受けた第一条に該当する各本人及びその家族は一切の返礼を行わないものとする。

附 則 本覚書は平成6年8月1日から施行する。

(2) 高砂大学校同窓会退任役員について

役員（会長以下11名）（その時点の役員数により読替える）が退任する場合は任期1年について5,000円の記念品を贈る（ガクをつける）。

市長賞が適当と認められるものについては市長賞（感謝状）の贈呈方を要請する。

(3) 百寿（上寿）の祝い金贈呈について

満100歳に到達した会員に祝い金を贈呈する。祝金は2万円とする。

同窓会総会又は各期クラス会長会議の席上で該当者のご出席を得てご披露し贈呈する。

祝金の贈呈時期は満99歳から100歳の期間とする。

該当者は、在籍と年齢のみではなく高砂大学校同窓会各期クラス又は高砂グループで会員として活動をしている人とする。

(4) 同窓会の役員を選考委員会について

① 選考委員会は、会長が招集し新会長候補者及び新役員候補者を選考する。

② 平成28年度の役員選考委員会の委員の選任は次による。

103期、104期、105期、106期、107期、108期の各組長により構成し、以降改選期に2期ずつ繰り上がるも

のとする。

(例) 平成30年度は、105期から110期とする。

- ③ 新会長の選出は、第8条に基づき本人から申し出あるときは候補者を尊重し、同窓会の事業の運営についての構造(取組目標)を示すものとする。
- ④ 同窓会の新役員候補者については、選考委員の属する各期各組から1名を各期各組の会長が責任をもって選出する。
会長については、期にとらわれず適任者を候補者として選出する。
- ⑤ 同窓会の役員会は選考委員会の決定を尊重するものとする。
- ⑥ 同窓会の役員に欠員が生じた場合は、会長は適宜選考委員会を招集し選考する。
- (5) グループ講師に対する感謝状の贈呈について
永年にわたり、グループの講師として功績のあった方に会長から感謝状を贈呈する。

参 考

- 平成26年4月7日(1)項から(3)項を会則付則へ編入(「覚書」や「期クラス会長会議承認事項」として現存・運用を規約の付則として編入)
- 平成26年4月7日(4)項を会則付則に制定
- 平成28年4月5日一部改定(本規程を「別紙内規」と改定、(4)項を全面改定)
- 平成29年4月5日(5)項を追加改定
- 令和3年4月1日(4)の④項を一部改定

高砂大学校同窓会役員名簿

自 令和7年4月1日
至 令和8年3月31日

役 職 ・ 担 当		期クラス	氏 名
相 談 役		114-1	田 中 清 之 (たなか きよゆき)
		106-2	安 田 誠 治 (やすだ せいじ)
		106-3	轟 健 正 (とどろき たけまさ)
		107-3	藤 堂 昭 雄 (とうどう あきお)
会 長		111-2	泉 屋 和 雄 (いずみや かずお)
事 務 局	副会長・事務局長	111-1	高 澤 忠 雄 (たかざわ ただお)
	副会長・事務局次長	114-3	福 原 昌 恵 (ふくはら まさえ)
	理 事	115-3	久保田 恵 子 (くぼた けいこ)
福 祉 ・ 渉 外	副 会 長	112-2	木 村 昭 雄 (きむら あきお)
	理 事	115-1	矢 田 清 美 (やた きよみ)
体 育	副 会 長	113-2	瀧 本 知 子 (たきもと ともこ)
	理 事	116-3	白 崎 彰 (しらさき あきら)
	理 事	113-1	横 山 幸 子 (よこやま さちこ)
作 品 展 示	副 会 長	112-3	笹 尾 登 (ささお のぼる)
	理 事	111-1	藤 井 美智代 (ふじい みちよ)
	理 事	111-2	江 野 和 義 (えの かずよし)
演 芸 交 流	副 会 長	116-1	藤 農 照 一 (ふじの てるかず)
	理 事	112-1	下 村 満 子 (しもむら みちこ)
	理 事	114-1	小 馬 豊 子 (こうま とよこ)
広 報	副 会 長	114-2	岡 田 修 一 (おかだ しゅういち)
	理 事	111-3	新 保 信 子 (しんぼ のぶこ)
会 計	会 計	113-3	斎 藤 きよみ (さいとう きよみ)
	副 会 計	116-2	山 岸 洋 子 (やまぎし ようこ)
監 事		111-3	(兼)新 保 信 子 (しんぼ のぶこ)
		115-2	寺 下 勇 一 (てらした ゆういち)
事 務 担 当			堀 川 佳 子 (ほりかわ よしこ)

(注) 太線内は役員会出席メンバー

ハモニカサークル



新春のつどい

新年の華やかな着物姿と
親交を深める仲間たち

1/14

116期2組



ランチタイム・
オンステージ

歌や楽器演奏で楽しいランチタイムに



11/13



【第5回】高砂謡曲教室

3/12



【第7回】彦三館職員

11/26



【第6回】オカリナクラブ

4/4



【第8回】ひびき会と草笛愛好会がコラボ

高砂一座

観客を巻き込み、
一体感で大盛り上がり

5/21

高砂ひびき会



オカリナクラブ



フラダンスクラブ



かがやき懐メロクラブ



ひまわり会



体育まつり

競技に参加や応援合戦でクラス会がひとつに

ラジオ体操で準備運動

6/3

競技に集中



クラス代表が選手宣誓



応援風景



最後に全員で
百万石音頭



悠々健康クラブ



フラダンスクラブ



太極拳クラブ



更地となった朝市通り



ワイプラザ内の朝市



能登半島復興 支援ツアー

(輪島方面) がんばろう! 能登

3/11

復活し営業中の
能登ワイン



大きな被害の
總持寺



活動報告

同窓会活動報告

新春のつどいを開催

同窓会副会長・事務局次長
一二期三組 福原 昌恵

高砂大学校同窓会表記「新春のつどい」は、令和七年一月十四日(火)十時よりホテル金沢二階ダイヤモンドルームにて開催されました。この会は、昨令和六年一月一日能登半島に発生した大地震により中止となりました。その後更に九月に発生した豪雨により、能登半島は二重災害と称される大災害を被ったのでした。泉屋和雄会長は会の挨拶でこれを踏まえ、私共高砂大学校同窓会がその後の活動に『がんばろう！能登』をかかげつつ、令和六年度の各事業計画をこなしてきた事を述べ、会員の皆様へのご協力、ご支援への感謝を申し上げ、併せて本日私どもの心の在りようを示す「出張！輪島朝市」の会場内での開催を伝えました。



同窓会役員等が熱唱

中央公民館彦三館館長が出席並びに祝詞を下さり、式次第に沿って進行され、山本省三一〇八期クラス会長による乾杯の音頭で開演となりました。期待のお楽しみメニューは、オードブル、お造り他、鮮魚、海老等海のもの、豚やきのこ等山のものに、そば、デザート。そして飲み物は、飲み放題と豪華でした。本日の祝賀演技披露グループは、高砂詩吟クラブによる「新年を吟ずる」として、石川啄木の「何となく」、木村岳風の「新年祝いの詩」、松口月城の「松竹梅」、杜甫の「春望」が格調高く吟ぜられました。次にハーモニカサークルによる①ふるさとは今もかわらず、②年の始めに、③栄冠は君に輝く、④若い力の各曲がはつらつと披露されました。①

冬景色、②雪の降る町を、③早春賦がしつとりと奏されました。最後には高砂かがやき懐メロクラブの皆さんが①皆の衆、②好きになつた人、③きよしのズンドコ節を明るく華やかに演じました。ご紹介はランチタイム・オンステージでお馴染みの久保田恵子事務局理事でした。会員の皆さん方の中には和服姿も散見されて華やいだ中、三々五々、クラスやグループ毎に会話や飲食を楽しみながら、あるいは輪島朝市の皆さんによる魚漬けパック、漆製品等の面白い物を選びつつ、和やかなひとときを過ごしました。祝賀演技終了後、同窓会役員並びに会員一同により「ふるさと」合唱を高らかに唄い上げ、田中清之一一四期会長が所属する寿雪書道会講師・阿部豊寿先生揮毫による朱筆『ガンバロウ！能登』を掲げて中締めとなりました。ご酒の酔いも回り、個々の会話もいよいよ盛り上がり、会場のさんざめきもひとしおとなりましたが、高澤忠雄同窓会事務局長による緩急自在の司会により、閉会の言葉が発せられ、本年度「新春のつどい」全ての日程が無事終了となりました。

能登半島復興支援ツアー (輪島方面)

同窓会会計

一二期三組 斎藤きよみ

奇しくも東日本大震災の日。高砂四八名はバスで輪島を目指しました。バス車内を、各自が体験した地震の様子をマイクで順番に語り、地震の怖さや経験した行動を振り返りました。徳田大津ICから山道に入ると、道の両側から崩れ、豪雨でなぎ倒されたままの倒木など、心つぶれる光景が目に見え込んできます。通り過ぎるのは工事車両ばかりです。

昼食は大勢で入る店舗もあるかどうか、今回のツアーの趣旨から、現地に迷惑が掛からないよう弁当を積み込み、車内で移動しながら食べました。

輪島の朝市通りの焼け跡はすでにきれいに整地されていますが、笑顔と「こうてたい」声が響いていたとは思えない静けさで、焼け残った一本の木と潮のにおいが残っているだけです。富水組合長とてんだ商店の田中さんから現状や復興状況の説明を受けました。このメインストーリーに絵本「あさいち」(福音館書店)に出してきた一九七〇年代のおば

あちゃんたちから世代交代しているが、軽妙なおしゃべりや朗らかさ、力強さを取り戻してほしいと思いました。

その後、輪島ワイプラザ(ショッピングセンター)での朝市三十店舗を見学(お買い物)しました。お客や観光バスが来てくれないと元気が出ないから、気にしないで来てほしいと言われました。駐車場を見るとほぼ満車、よくみると近くの仮設住宅や工事車両などの車のようでした。ここでも力を感じました。

その後、バスで總持寺祖院(門前)を訪れました。二〇〇七年の地震でも大きな被害を受け、曳家で修理した時にこれで安心とみていましたが、今回の様子はそれよりもさらに大きく、境内にある四十一棟すべてに倒壊被害があつたということです。こち



倒壊し、そのままの家屋

からも多くの時間や費用がかか
るようです。

更に、能登ワイン（穴水）
でも貯蔵タンクからワインが
流出、断水、建物修復の様子
を聞きました。全国からの応
援の声に支えられて営業再開
にこぎつけたそうです。遠く
に見えるブドウ畑では今年用
に農作業が開始されていたこ
とにほっとしました。

これは友人から聞いた話で
すが、海際の家から山道の避
難所に歩いてやっと連れて
いった九十代のお年寄りが夜
中にぼつり

「こりや、何とかせんなん。
もどるがに（復旧に）ちよつ
こし時間かかろうけど。」
まだまだ余震が続き寒さの厳
しい第一夜に、既にこう決意
していた方があったこと、本
当にありがたいことです。

内灘地区でも大きな被害が
あり復興はこれからです。能
登が元気になるためには、私
たちも要らぬ気使いをせず、
今まで通り、愛する能登とし
て、足を運ぶ、景観を楽し
む、おいしく食べる、大切に
思うことが何よりの復興応援
だなど思いながら、帰路につ
きました。

ランチタイム・ オンステージを開催

同窓会事務局理事
一一五期三組 久保田恵子

昨年六月より、新たに開催
しております「ランチタイ
ム・オンステージ」も回を重
ね、今年に入り二回開催いた
しました。

第七回ランチタイム・オン
ステージは、三月十二日（水）
田鶴館長はじめ彦三館の職員
の皆様八名に、ご登場いた
きました。

三月で彦三館を退任され、
青年海外協力隊として、ガー
ナに赴かれる藤家さんのピア
ノ演奏をはじめ、来場の皆さ
んとの歌の競演など、楽しい
オンステージとなりました。
いつもお世話になってい
る彦三館の皆様の新たな一面に
接し、とても親近感を覚える
ステージとなりました。お忙
しい中、ご出演を快諾いた
だきました皆様に、心より感謝
いたします。

また四月四日（金）には、
「高砂ひびき会」「高砂草笛愛
好会」の皆様による、異色の
コラボレーションで、第八回
ランチタイム・オンステー
ジを飾っていただきました。
まったく趣の異なるグルーブ
のコラボで、大変ご苦心され



海外へ赴任予定の藤家さん

たことと思いますが、このよ
うなコラボレーションも、
ランチタイム・オンステー
ジならではの！で、とても贅
沢なステージとなりました。
今後、六月十八日（水）に
は「高砂謡曲教室」の女性の
皆さん、七月八日（火）には
「らくらくピアノクラブ」の
皆さんに、ご出演いただく予
定です。

観客も歌い踊りだす！
今年、百万石祭り 前々
夜祭（つゆはらい??）を務め
る意気込みのもと五月二十一
日（水）金沢駅もてなしドーム
東地下広場にて、昨年に続き
高砂一座発表会を開催しまし
た。発表会グループは、金沢
ひびき会、オカリナクラブ、
かがやき懐メロクラブ、ひま
わり会、語り部九官鳥の会、
フラダンスクラブ、草笛愛好
会、J・ハーブクラブの皆さ
んで、歌あり、踊りあり、演
奏あり。

発表会も三回目、演技にも
情熱と円熟味が増し観客席か
ら大きな拍手も頂きました。
来客数は（出演者含め）二二
〇名あまり、中には熱心に観
賞する外国人観光客ペアもあ
り、日本文化の発信に少しは
貢献しているかなあと、嬉
しく感じました。



J・ハーブクラブ

開けば、金沢ひびき会の金
沢言葉「相撲甚句（目指せ頂
点大の里）」で観客をうなら
せオカリナの演奏でウツトリ、
かがやき懐メロクラブの「ま
つのき小唄」で来場者の踊り
の輪をつくり、会場が大いに
盛り上がった。その後も民謡
舞踊、群読、フラダンス、草
笛、大正琴と堪能し、終演
は、スタッフ役員一同で会場
の皆さんと一緒に「野に咲く
花のように」他を合唱しまし
た。昭和の香り、郷土愛が溢
れる演技に観客と一緒に楽し
んだ発表会となりました。

四十五回すこやか 体育まつりを終えて

体育まつり実行委員長
一一三期二組 瀧本 知子

六月三日（火）八時から総合
体育館にて、運営委員八〇人
集合「体育まつり」の準備を
しました。十時からの開会式
より始まりました。開会宣
言、大会実行委員長瀧本知
子、国歌斉唱、校歌斉唱のあ
と、皆さんに、その場に座っ
てもらい、泉屋和雄会長挨拶
「無事に体育まつりを迎
え、大変うれしい、しかし能
登は今も大変で避難生活中、

令和七年度高砂一座
発表会について
高砂一座事務局長
一一六期一組 藤農 照一
「おそるべし シニアパワー



開会式を準備中

引き続き高砂大学校同窓会として応援をしていく」と、力強く発言されました。

来賓の金沢市副市長の山田啓之氏より「体調に気を付けてけがの無いように」と、会員の皆さんに、心暖かいお祝辞を頂きました。続いて来賓の金沢市中央公民館館長松本直氏、金沢市中央公民館彦三館館長田鶴直人氏が紹介されました。

大会実行副委員長横山幸子より会場利用や競技での注意事項の説明を行いました。一八期クラス会長（一組）坂本修二様、（二組）古城佐千雄様、（三組）澤飯英樹様が選手宣誓を行いました。水上紘字様（一〇五―）指導にてラジオ体操を行いました。競技を十時四十分より開始しました。①お玉レースの一回目に不慣れたため二位と、

三位間違いがありませんでしたが、みなさん、競技を楽しんでくれました。②色合わせ競技は、なかなかカラーボールが合わず悪戦苦闘でした。

昼の休憩時間に、ボランティア会の人と同窓会役員と一緒に能登半島の募金に回りました。十二時五分からパフォーマンスを開始し、悠々健康クラブのダンス「海の声」、太極拳の練功を三グループに披露してもらいました。

十二時五十分競技再開、③缶積みの競技も賞品獲得に向けアンカーは特に走り込んで来ます。最後に④「正直者に福来たる」個人戦にて、ス皮ード関係なく椅子に置いた封筒を六人でとり、その中の「福」を手にしたもの勝ちという競技です、最後に招集の皆さんも参加して競技を楽しみました。

競技終了後、整理体操として百万石音頭二回目踊り、次に応援賞の受賞式、盛り上がり賞一一六―二、アイデア賞一一五―三、会長賞一一四―二、一一五―一、審査員特別賞一一一―二、一一三―一、各クラスの皆さん方が輝きました。おめでとうございます。

閉会の言葉として、大会実

行副委員長白崎彰より、運営委員の皆さん方の労をねぎらい、皆さんと拍手を送りました。クラス一致団結した応援は、運営委員も元気を頂きました。クラス会長の皆さん方のご協力に感謝申し上げます。当日は雨のため、警備のみなさんにご苦勞を頂きました。P6の駐車場が空いていたのに、帰られたかたもいたそう、とても残念に思いました。今年も無事に体育まつりを終えることが出来ましたこと、本当にありがとうございます。

会員の皆様のご協力がないと、同窓会イベントが継続開催出来無いように思います。今後とも、参加者が減少しないように、各クラス会長の皆さん、各グループ代表者の皆さんのご協力をよろしくお願い致します。

サークル活動紹介

OB歴史会の現状について

高砂大学院OB歴史会 会長
一〇七期三組 藤堂 昭雄

我々OB歴史会は三年前に創立五十周年記念を迎え、会員三〇〇余名で構成された会

であるが会の実施内容について紹介をします。

まず会の主要行事は毎月の月例会の実施、自主研究部会の実施、旅行（日帰り・一泊）の実施です。月例会については前年までに月ごとの講師と演題を決めるにあたっての折衝などの事前準備を行います。

自主研究部会は会員が自主的に演題を決めてそれに関する研究発表を行います。旅行については日帰り・一泊での距離範囲内で行き先を決め、訪問先の歴史的な事項を調べて資料を作成し、旅行バス内で説明して、訪問先の理解を深めてもらいます。

近年の月例会で会員諸氏から幕末から明治維新にかけての演題の要求が多くなっています。これはNHKなどの歴史番組で例えば「英雄の選

択」などで幕末・明治維新の関連事項が取り上げられることが多くなっていることの影響だと思えます。

我々の年代は学校時代には幕末、明治維新の事柄は殆ど点で教えられ、駆け足で授業が進んで線まで教えられることがなかったのも何もわからな

いといったことが殆どです。歴史は点を線でつないでいくことが出来ないと面白くありませんし、線でないでいくことが出来るとどんだん面白くなります。そこでOB歴史会はその一助として一人の講師に三年間ぐらいにわたって一つの演題をわかりやすく講義してもらおうということ

に取り組んでいます。その一例として現在、玉川近世史料館の宮下先生に幕末から明治維新にかけて加賀藩ほどのように対処してきたかということを昨年から講義を始めています。

また自主研究部会では我々素人ならではの熱の入った研究発表を行ったり、旅行で知らない土地へ行って息抜きをし、その歴史を知るといったことを行っています。会員諸氏以外でもこのようなことに興味のある方は是非入会をお勧めいたします。



OB歴史会役員のみなさん

キウウリの一人言

OB花樹会 会長
一〇九期三組 守田 原一

家庭菜園は多くの方がさ
れていると思いますが、夏野菜
の人気は断トツで真赤なトマ
トさんです。あたしもトマト
さんに肩を並べられるように
色々と、とり組んでいます。

あたしのご主人は放任主義
です。良く言えば自由にさせ
てくれますが、葉っぱや
ツルは延び放題、お蔭で風通
しが悪く、病気や害虫にやら
れ放し。成った実はズングリ
曲がっていて、近所の奥様達
にお裾分けしようとしても、
今間にあっているのと断ら
れます。

昔から曲がっていても味は
変わらないと言われています
が、そうではないようです。
真すぐで、手で触るとトゲが
手に痛く、先つちよにはまだ、
萎れた花がついています。

このようなあたしをご近所
の奥様方は、頂戴するわと喜
んで持つて行ってくれます。
日当たりが悪く、ストレス
が貯って曲がったのと、真す
ぐでスタイルの良いのは、当
然味も違うのです。

ご主人様にもう少し手をか
けてもらって、親ツルの五節
目までの子ヅルは、早めに摘

除し、風通しを良くすると、
病気の予防になり、それから
上の子ヅルは葉っぱ一〜二枚
でピンチ(切る)。孫ヅルは一
枚でピンチ、ピンチです。

最初は親ヅルを上延ば
し、手の届く高さで摘心し、
子ヅルの発生を促し、次は横
に成長させるのです。

最近のあたしは節成り形で
すから、葉っぱ一枚に一本実
がつくので、うまくいけば一
株の苗から七〇本から一〇〇
本の実がつくことになりました。

昔は太く黄色くなつて収穫
したので、黄瓜(キウリ)と
書いていましたが、今は胡瓜
(キウウリ)と書くようにな
りました。

あたしは殆んど水分で栄養
価は低いですが、夏の人間様
の体を冷やす効果や、香り高
く歯ざわりの良さは格別で、
酢の物や漬物に大変喜ばれて



OB花樹会例会で講義中

います。

あたしの最大の天敵はウリ
ハムシ。ウリ科植物を見る
と、集団で襲つてきて、穴だ
らけにし、消毒をしても明日
には又、元の状態になるやっ
かい者です。何とか対策を考
えねば。

このように手数をかけたあ
たしは、スーパードに並んで
いるものと一味がいます。是
非、この夏、あたしを作つて
みませんか。

「学びと歴史」

高砂寿雪書道会

一〇八期一組 源田 孝子

四月三日午前七時十分過
ぎ、小雨の中、寿雪先生以下
高砂寿雪書道会会員三十名を
乗せたバスが福井県小浜市に
向かつて出発しました。

四月とは思えない肌寒い朝
でしたが、バスの中は元氣
いっぱい、和氣あいあいとし
た声がそこそこ聞こえて
きます。今回の旅の目的は小
浜市にある国宝明通寺で行わ
れる豊寿先生の奉納揮毫の見
学と歴史を学ぶものです。

三時間のバス旅の後、十時
過ぎ駐車場からの急な坂道や
階段を息をきらせ老体に鞭う
ちようやく明通寺本堂に到着

しました。幸いどなたの心が
けか雨はあがっています。法
要までの時間で境内の散策で
す。明通寺は八百六十年に坂上
田村麻呂公が創建したと伝え
られ、現在の建物は七百年以
上前の鎌倉期の創建です。本
堂は武家社会の象徴とされ、
華美な装飾などはなく、豪壮
なつくりとなっています。本
堂と三重塔はいずれも国宝で
す。

重要文化財である隆三世明
王、深沙大將を従えた御本尊
薬師如来を間近で拝見し、開
始を待ちます。十時半明通寺
中島住職、副住職による厳か
な法要の後いよいよ豊寿先生
による奉納揮毫が始まりました。
縦二メートル横三メートル
の黒い板には金文字で
「明」と、また、五メートル
の和紙に黒々と「平穩」の文
字が書かれました。

北村雅恋さんの琴の演奏の
中、石川と福井が能登を忘れ
ず、復興の後押しをしていく、
また、明通寺の「明」を借り
て能登の未来が明るくなるよ
うにとの先生の気持ちのこ
もった力強い文字が国宝三重
塔をバックに輝いていました。

四月三日は聖徳太子の「十
七条憲法」制定の日であり、
それにちなみ、日本の平和思
想「和の精神」を国内外に発



明通寺で奉納揮毫

信する日で、豊寿先生の「平
穩」、小浜市在住の書家若凜
さんの「以和為貴」はまさに
その精神をめざしているもの
だと思われれます。

奉納揮毫の見学を終えた後
は、皆、たのしみしていた
昼食、にぎやかにおいしくい
ただきました。次にめざした
のは、箸匠「せいわ」、お箸
の研磨体験です。若狭塗り箸
は全国シェア八十パーセント
以上を占めているとの驚きの
情報を聞きながら、一膳のお
箸の研磨に取組みました。

きれいに模様の出た人様々
うようにいかなかつた人様々
でしたが、工作の時間を思い
出す楽しい体験でした。その
あとは最後の目的地である三
方五湖のほとり「年縞博物
館」へ、ここには水月湖から
出土された世界一の長さ四十
五メートル、七万年間毎年途

切れることなく積みもり続けた年縞が展示されています。年縞とは湖の底に毎年積もる縞になった泥の地層で泥のタイムマシンであり、年代のものさしだそうです。七万年もの長い長い歴史の重みに多少の疲れをおぼえつつ博物館を後にしました。書の学びから悠久の歴史まで有意義な一日を過ごすことができました。

歌謡クラブへのお誘い (会員数一七〇名)

歌謡クラブ 総務部長
一二期二組 清水 健二

高砂のみなさん歌謡クラブで新曲にチャレンジしませんか!

練習日は、原則毎週水曜日十時〜十一時四十分です。場所は彦三館三階大研修室です。一流講師によるレッスンを受けられます。

特別講師・沢田玲子先生
(ビクター歌謡音楽研究会認定講師)

講師 師・出戸ひとみ先生
(乙田修三音楽事務所)

新入会員のTY(二班)さんからコメントを頂きました。歌は大好きですが永い間歌っていなかったたので、声が出るようにできません。発声の



練習中の風景

●毎月練習曲が変わり、以下の曲を練習しています。

練習月	男性曲		女性曲	
	曲名	歌手名	曲名	歌手名
令和7年5月	凧か凧か	一条 寛太	浪速魂	坂本 冬美
令和7年4月	泣けばいい	二見 颯一	下北半島哀愁路	松原のぶえ
令和7年3月	酒灯かり	三山ひろし	終電車	北原ミレイ
令和7年2月	月うるる	北山たけし	春待酒	原田 悠里
令和6年12月	糸島富士	山内 惠介	幸せに違い岬	瀬口 侑希

●主なイベント計画は、以下の内容です。

年 月	イベント内容	場 所
7月3日(木)〜4日(金)	一泊研修旅行	ゆのくに天祥
10月17日(金)	生きがい演芸発表会	金沢市文化ホール
12月3日(水)	班別年末発表会	彦三館3階大研修室

訓練と練習のため歌謡クラブに入会しました。TGさんのお誘いもありましたので頑張りたいと思います。

入会申込方法は、直接練習会場にお越しいただくか、以下の連絡先にお電話をお願いします。

高砂歌謡クラブ会長
中村 聰(なかもらさとし)
TEL 090-1636-1363
どうかお気軽に！連絡を待ち申し上げております！
多くのみなさんの入会を待ちしています。

高砂グランドゴルフクラブ紹介

高砂グランドゴルフ 監査役
一二期一組 藤農 照一

高砂あるある?? 愉快な仲間とプレーが楽しい!

我が高砂グランドゴルフクラブは、現在令和七年四月時点で会員八五名で高砂では珍しい男女半々の会員数です。冬季を除く三月〜十二月の毎週に大和広場(金)松ヶ枝広場(月)の午前中、白球を打ち心も身体もリフレッシュしています。

グランドゴルフの理念に添いフェアプレーやグットマナーを心掛け自らを律する事が出来る人。ゆえに自分自身がプレーヤーであり審判員なのです。スコア至上主義、勝利至上主義者は我がクラブに

は要りません。(またいません。)ゲームの楽しさを感じることは当然ですが交流を通じての仲間づくり、自身の体力健康維持に大いに貢献していると感じます。

年間活動としては、日々の練習、春の東警察署とタイアップした交通ルールを学びながらプレーする「マナーアップGG大会」の開催(今年も四月十八日(金)参加者六五名で実施)。月例を含む、春、秋の競技大会を予定しています。

高砂の他のクラブも同様と思いますが、会員数の減少、高齢化、運営費用の増加等問題はある活動を続け、発信していくか、新入会員を増やす事で解消するしかないと思う。最近の高砂あるある(笑える失敗??) “忘れ物” “勘違い” “名前が出てこない” “ま



マナーアップGG大会での表彰式後

まだまだあるが思い出せない。「笑う門には福来たる」を実践し我が仲間と今日のプレーを楽しみたい!

皆で歌って 心も体も元気に!!

高砂合唱クラブ 代表
一〇七期二組 平能 静子

高砂合唱クラブは今年度創立四十八周年を迎えます。先輩方の活動継続の努力に感謝いたします。五年ごとにあゆみ記念コンサートを開催しています。二年後には大きな節目の五十周年になります。

年間の主なイベントへの出演・発表会は北陸地区の公民館等で活動する合唱団が集まっているレインボーコーラス交歓会(今年度は七団体・例年九月に開催予定)、高砂生きがい演芸発表会、金沢市公民館フェア(隔年)です。その他には瓢箪町公民館交流会、老人ホーム慰問等です。数年前より高砂大学校・大学院入学式アトラクションにも出演させてもらっています。人前で歌って拍手を受けた時の高揚感と感動は忘れられないかなりますよ。

合唱の魅力・楽しさは歌声を合わせることで生まれる

は要りません。(またいません。)ゲームの楽しさを感じることは当然ですが交流を通じての仲間づくり、自身の体力健康維持に大いに貢献していると感じます。

年間活動としては、日々の練習、春の東警察署とタイアップした交通ルールを学びながらプレーする「マナーアップGG大会」の開催(今年も四月十八日(金)参加者六五名で実施)。月例を含む、春、秋の競技大会を予定しています。

高砂の他のクラブも同様と思いますが、会員数の減少、高齢化、運営費用の増加等問題はある活動を続け、発信していくか、新入会員を増やす事で解消するしかないと思う。最近の高砂あるある(笑える失敗??) “忘れ物” “勘違い” “名前が出てこない” “ま

ハーモニの美しさ、そして一体感、仲間と一緒に頑張ることで団結力・協調性も養われます。

指導してくださる先生にも、各パートの音をお互いによく聴いて歌って欲しいと言われます。歌詞をよく理解することも大事です。会員も高齢の方も多くなりましたが、皆さん、本当に歌うことが好きなのです。時には子供の様な気持ちで童謡を歌ったり、歳にあらがって若い声を出してみたりと楽しいです。

男声パートも五名います(もう少しは増えて欲しいです)。混声三部合唱で広がりや深みのある響きを目指して練習に励んでいます。

練習日は毎週火曜日午後と第二・四日曜日午前です。指揮・歌唱指導若林加代子先生とピアノ伴奏園部慶子先生に



大学校入学式のアトラクションに出演

同窓会からのお知らせ

高砂大学校同窓会の会員証について

会員証のポイント制の実施について

5大事業【①体育まつり ②作品発表会 ③演芸発表会 ④赤い羽根共同募金活動 ⑤金沢マラソン応援参加】と全同窓会員対象の行事に参加された会員の皆様には、会員証の裏面にスタンプを押印いたします。4ポイント以上は記念品(クオカード)の贈呈があります。これは、より多くの会員の皆様が行事に参加し楽しんでいただくための取組みです。積極的に行事への参加をお願いいたします。



会員証を紛失した場合の対応について

再発行するには、会員証紛失届を本人及びクラス会長の連名で手数料100円を添えて提出していただきます。以前にポイントはあったとしても無効となります。

協力事業店のサービス内容について

本年度も役員が協力事業店119店舗に対して、協力店参加の継続依頼とサービス内容の確認をしました。結果として協力事業店は116店舗になりました。「令和7年度協力事業店一覧表」は会員全員に配布されます。利用については会員証を提示することでサービスを受けることができます。ぜひ、利用していただきますようお願いいたします。

尚、あたらしく協力事業店を募集しております。会員の皆様で情報がありましたら事務局までお寄せください。

丁寧にご指導していただいています。一緒に歌いませんか！随時、見学・体験お待ちしております。がんばろう！能登 一日も早い能登の復興をお祈りいたします。

新時代に即した 魅力アップに向けて

大学院OB生がいがい会 副会長・幹事長 轟 健正

今年、設立五十三年目を迎えたOB生がいがい会では、会員の更なる満足と増強に向けて

て新しい時代にマッチした施策を模索している。

一 新規会員との懇談会(四月二十六日(土))新しい試みとして、今年度の新入会員のうち二十一名と懇談の場を設け、当会の趣旨や現状について理解促進すると共に、活動や企画への希望、要望などをヒヤリングし、ニーズ把握に努めた。懇談を通じて、世代間のギャップや意識の変化、課題について認識し、今後に反映することとした。

二 新体制による活動の活性化 五月三十一日(土)令和七年度定期総会において、運

営体制を見直すとともに組織改編、会則を改訂し、活性化につなぐこととした。

(一)従来の旅行部・学習部を事業部に一本化し、情報強化と相乗効果により内容を充実する。

(二)総務部・編集部・会計部を管理部とし、業務の合理化、効率化をはかる。

三 将来的視点に立った運営 当会は、過去に千名近くの会員を有していたと側聞しているが、時代の変遷とともに二百五十余名に減少しており、川西会長のもとマンネリ化を排し、将来的視点に立った新機軸を取り入

れ、既存・新入会員共に満足していく、タイムリーな事業展開と情報発信により、生きがいにつながるグループとして存在感を高めて行く。



総会を開催

高砂沙羅の花句会

濃堇の傍に座りし瀉日和
 花吹雪浴びて戯れる朝雀
 残雪の遠き山々旅の朝
 草花の飛び交う蝶の白さかな
 日留まりを舞台のごとく番蝶
 春の雲天使の翼広げたり
 たかんなや屋号呼び交う懇親会
 蝶が蝶追って高みへ見うしなふ

講師

坂下信子
 赤井景子
 河村裕
 唐木茂雄
 申野尚志
 中村成一
 橋野澄江
 渡辺修身

詩歌

高砂雪椿句会

紅梅と白梅競い咲きにけり
 あちこちに獣掘る穴に春菜つみ
 露天湯に長湯しており梅真白
 遠き日の桜並木の子の笑顔
 ざくざくときざむ花菜や野の匂い

酒井高三
 宮本房義
 宮本順治
 幅崎陽子
 作田節子

高砂石^{つわ}落^わ句会

蝉時雨絶えて悲しき掌にむくろ
 厨事終えて一息星涼し
 物言いに親が口出す草相撲
 かたつむり雨の葉陰の夢の宿
 宵闇の橋上涼し川の音
 蝉しぐれ告げたきことのあるごとく
 アリバイの跡を残して蝸牛
 走馬灯回る影絵に子らの歓声
 若き日の顔皆笑う走馬灯
 耳の端に初蝉街の杜辺り

原篠義景
 表和子
 上島ミイ
 杉江友江
 鈴木雅夫
 高松素子
 中野吉隆
 西川眞素美
 広瀬照子
 松田翠風

高砂さんご句会

軽やかに上る階段聖五月

田中 八恵子

六十代七十代はエスカレーター、エレベーター等こんな便利な物使わない手はないと当然の様に利用していた。所が八十代後半になった頃からふっと気がついた。足を鍛えなければと、時間の許すかぎり今では階段を使ふ様にしている。

小雀ら声はげしかり無事育て

田村 姿婦子

早朝庭にめづらしく小雀の声がしました。今まで静かだと思っていたのに、はげしく鳴いているのに気づき、大きく育てて欲しいと願いました。

散歩道 木の芽流しの 心こち良さ

前川 明子

一寸汗ばんだ肌に そよぐ風が何んとも 心地良くて 大きく深呼吸し たくなる!!

散ってなほ一輪咲くや山吹か

由水 紀子

雨降る日狭庭の片隅黄色の一重花がちらつと見え近寄つて手に取つた。もう季節外れの花になっている山吹散り放され残る一枚に一輪咲き何とも口に出されぬ感動がありました。

杉藓にふれて奥より蟻出づる

南 依子

青々としたじゅうたんのような杉藓思わず触れていると奥より続々と蟻の行列、自然の世界を匂に詠みました。

毒茸や凶鑑のままに杣の道

久保 紀代

里山はいろいろなキノコが見られる頃です。不食のキノコ程色が美しく、形も目にとまり、それなりに楽しめます。でも採ってはいけません。自信がない時には見るだけに。

汗かきて人生の坂喜寿を超え

篠原 ひろみ

先日此花小学校の喜寿を祝う同窓会に出席 幼なじみのそれぞれに生き生きした姿に勇気を頂きました。

早苗植う水に命を置くやうに

瀬川 恵子

令和の米騒動が世間を騒がしています。米の高値はいつまで続くのでしょうか。実家は兼業農家で、三反余りの棚田は手植えの箇所がありました。三本程の早苗を大切に代田に植えてゆきます。米の命の始まりです。

高砂OB短歌会詠草

音もなく降りてはやみて寒の雪いつしかねまる石灯ろうおほらふ

講師 島田 鎮子

ミスドにて三人娘がほうばるは色とりどりの山のドーナツ

中富 重子

まだ春が届いていません大至急宅配便で送って下さい

鍋島 千佳子

雪を消す雨音せわし雛飾りの揃うた乙女の襟足白く

宮岸 妙子

思い出をアールグレーの缶に入れポンと捨てた資源回収日

太田 良子

ひさびさにドラマで泣いた「TRUE COLORS」天草の海もフィレンツェの空も

松波 宏子

空蒼き阿蘇の嵐に梅かをる黒髪の地よ 明日立ち別かる

橋本 信夫

雪の中に伸びる水仙葉をねじり香れる花は巫女のごとくに

有川 明美

電話にて久々に話す旧友は変わらぬ声でタイムスリップ

國枝 明美

年の瀬はギター片手に帰省する五十歳の息子よ緩む家族よ

福田 美代子

義母の味思い出しては作りたり卵の花ひじきの懐かしき味

蘆原 洋子

百均の鳴子を鳴らし曲に乗り仲間と楽しむ健康体操

吉村 輝子

令和7年度
新入会員名簿

男30名 女100名 計130名

第118期1組

男 10名 女 32名 計 42名

氏名	性別	役職等
大日向 澄江	女	
野澤 和子	女	
喜多 紀恵子	女	
坂本 修二	男	会長
鈴木 絹江	女	
高垣 弘一	男	
谷口 明美	女	
戸田 順子	女	
西井 節子	女	
能島 裕子	女	副会長
諸田 八重	女	
麻生 信代	女	
塚本 充子	女	
富樫 紗代	女	
中村 美恵子	女	
能登 司	男	
泉谷 るみ子	女	
越野 美恵子	女	
炭 裕美	女	
津田 道代	女	
中村 忠義	男	
古川 史	女	
宮倉 見穂	女	
岡 育生	男	
加原 朝子	女	
田村 弘子	女	
徳野 信江	女	
二上 久恵	女	会計
三宅 智子	女	
柳川 和美	女	
吉田 千代子	女	

氏名	性別	役職等
池田 弘一	男	
吉道 富士夫	男	監査
一花 實	男	
桑本 美津恵	女	
高野 道子	女	
堂ノ下 磨夕美	女	
中村 恵美子	女	
馬場 要	男	
松島 久美子	女	
山田 純子	女	
山本 明彦	男	

第118期2組

男 12名 女 44名 計 56名

氏名	性別	役職等
大嶋 恵美子	女	
潟淵 義明	男	副会長
越野 信子	女	
高垣 展代	女	
林 直美	女	
寺本 昭子	女	
福田 外喜子	女	
安江 雅子	女	
山崎 敬子	女	
小野 明世	女	
北山 陽子	女	
九里 豊子	女	
越場 滋	男	
新家 幸江	女	
杉山 淳子	女	
出島 三能	男	副会長
中井 暁美	女	
山本 和子	女	
浅井 宣夫	男	
穴太 美和	女	
奥野 えり子	女	

氏名	性別	役職等
越場 裕子	女	会計
笹田 奏喜	男	監査
田嶋 哲子	女	
西川 裕子	女	
舟板 美知子	女	
水野 ゆり子	女	
下野 雅子	女	
近藤 重喜	男	
泉 道子	女	
兎原 千恵子	女	
北川 幸子	女	
小比内 文枝	女	
中島 静子	女	
三輪 敏明	男	
油野 美喜	女	
市原 まさ子	女	
大蔵 捷直	男	
高松 啓子	女	
出島 隆子	女	
中村 和美女	女	
東 外美女	女	
平野 毅	男	
古城 佐千雄	男	会長
山崎 小百合	女	
山本 倫子	女	
上段 喜代子	女	
石塚 よし子	女	
内田 祐子	女	
梅田 秀子	女	監査
水上 すが子	女	
駒 実	男	
綿谷 洋子	女	
馬縹 進	男	
馬縹 百合子	女	
小林 和江	女	

第118期3組

男 8名 女 24名 計 32名

氏名	性別	役職等
桶谷 忠司	男	
喜多 和江	女	
井口 紀美	女	
大田 外茂子	女	会計
作田 節子	女	
橋本 千恵子	女	
船山 憲二	男	
山本 クニコ	女	
吉村 久美子	女	副会長
太田 良子	女	
勝田 つた子	女	
坂口 千枝美	女	
佐竹 江里子	女	
出村 洋子	女	
徳成 信子	女	
八田 健一	男	
平野 久美子	女	
向 英洋	男	
澤飯 英樹	男	会長
鷹栖 美岐子	女	
寺中 春枝	女	
中本 夕紀子	女	
西木 和恵	女	監査
前瀬 美知子	女	
喜多 正子	女	
小泉 桂子	女	
供田 和夫	男	
中村 恵子	女	
宮地 裕実子	女	
吉田 弥恵子	女	
常光 英寿	男	
小泉 信太郎	男	

高砂大学校同窓会各期会長名簿

(令和7年5月20日現在)

期	氏名	人員
90-3●	高砂彦三クラス会	1
91-2●	〃	2
92-1●	〃	1
92-2●	〃	2
93-1●	〃	2
93-2●	〃	2
93-3●	〃	4
94-1●	〃	2
94-3●	〃	1
97-2●	〃	6
98-3●	〃	6
95-1	松本 かつ美	2
95-2	帆 英 勇	6
95-3	原 篠 義 治	6
96-1	飯 田 勝 雄	10
96-2	谷 内 賢 正	8
96-3	山 原 伸 二	10
97-1	梅 原 幸 子	9
97-3	酒 井 恵 子	9
98-1	田 上 稔	12
98-2	加 野 一 昭	21
99-1	山 田 長 生	10
99-2	相 倉 富 子	15
99-3	林 哲 朗	19
100-1	奥 村 諦 伸	10
100-2	角 田 義 弘	14
100-3	木 村 近 種	10
101-1	谷 口 和 男	15
101-2	藤 岡 富美子	16
101-3	池 上 直 一	9
102-1	北 本 和 夫	14
102-2	高 田 進	21
102-3	酒 井 高 三	24
103-1	上 田 タケヨ	21
103-2	小 坂 進	30
103-3	村 井 キミ子	11
104-1	芝 木 正 紀	18
104-2	川 西 幸 夫	19
104-3	橋 田 富 子	18
105-1	西 尾 欣 一	35
105-2	水 上 紘 宇	29

期	氏名	人員
105-3	天 野 陽 子	20
106-1	諸 橋 重 紀	42
106-2	安 田 誠 治	26
106-3	轟 健 正	25
107-1	島 田 裕 正	31
107-2	宮 崎 誠 一	32
107-3	藤 堂 昭 雄	34
108-1	山 本 省 三	40
108-2	坂 井 信 明	30
108-3	広 岡 唯 夫	19
109-1	越 後 利 宏	17
109-2	塚 西 協 三	23
109-3	堀 輝 夫	25
110-1	堂 前 良 作	24
110-2	尾 崎 博 正	27
110-3	花 富 夫	15
111-1	高 澤 忠 雄	43
111-2	藪 内 隆	58
111-3	奥 野 繁 雄	22
112-1	小 林 弘 和	13
112-2	河 島 育 江	39
112-3	笹 尾 登	19
113-1	横 山 幸 子	28
113-2	瀧 本 知 子	41
113-3	山 口 茂 範	15
114-1	田 中 清 之	32
114-2	角 島 章	45
114-3	福 原 昌 恵	23
115-1	平 田 幸 男	46
115-2	松 浦 忠	28
115-3	流 一 八	29
116-1	瀬 戸 武	36
116-2	入 榮 隆 純	33
116-3	白 崎 彰	16
117-1	寺 島 満	30
117-2	山 本 憲 一	37
117-3	下 平 保 憲	19
118-1	坂 本 修 二	42
118-2	古 城 佐千雄	56
118-3	澤 飯 英 樹	32
	合 計	1,692名

令和7年度 高砂グループ一覧表① (令和7年5月30日現在)

グループ名	活動日	代表者(期)	指導者	結成時	会員数	会費
①高砂雪椿句会	毎月第1月曜日 13:00~16:00	宮本順治 (108-2)	南邦夫	昭和53.12	6	月1,000円
①高砂さんご句会	毎月第4木曜日 13:00~16:00	久保紀代 (112-1)	瀬川恵	昭和56.6	7	月1,000円
①高砂沙羅の花句会	毎月第1金曜日 13:00~16:00	中村成一 (114-1)	坂下信子	昭和62.8	7	月1,000円
①高砂石路句会	毎月第1水曜日 13:00~15:00	松田寛 (112-3)	原篠義景	平成23.4	10	年5,000円
①高砂OB短歌会	毎月第2水曜日 9:00~12:00	有川明美 (106-1)	島田鎮子	平成7.4	11	月1,000円
②高砂マクラメサークル	毎週木曜日 9:00~12:00	源田孝子 (108-1)	日本マクラメ普及協議会	昭和55.11	13	月500円
②高砂紙細工グループ	第1・3金曜日 9:30~12:00	小島美智子 (105-2)		昭和55.9	13	年2,000円
②高砂手編サークル	毎週月曜日 9:30~14:00	北野博子 (111-1)		平成7.4	25	月500円
②高砂レザークラフトサークル	毎週金曜日 13:00~15:30	横山幸子 (113-1)	加登由紀江	令和3.4	4	年1,000円
②高砂ものづくり会	水曜日(不定期) 13:30~15:30	中條屋千栄子 (115-3)	各回で依頼	令和4.10	23	年1,000円
②高砂着物リサイクル会	不定期(月・木・土) 9:30~11:45 13:00~15:30	塩土加代子 (110-2)	塩土加代子	令和6.1	29	年1,000円
③高砂合唱クラブ	火曜・第2・4日曜日 日曜10:00~12:00 火曜13:00~15:00	平能静子 (107-2)	若林加代子 園部慶子	昭和52.10	48	月2,000円
③高砂詩吟クラブ	毎週月曜日 13:30~15:30	織田健治 (106-1)	酒井岳恒 酒井岳仁	昭和59.12	19	月1,500円
③高砂謡曲教室(高謡会)	毎週水曜日 13:00~15:00	柳瀬彰一 (107-3)	田屋邦夫	昭和63.4	20	月2,500円
③高砂民謡会	毎週水曜日 13:00~16:00	中村光男 (114-1)	加賀山紋	昭和63.9	20	月2,000円
③高砂歌謡クラブ	毎週水曜日(月4回) 9:30~11:40	中村聡 (110-1)	沢田玲子 出戸ひとみ	昭和58.4	173	年6,000円
③高砂端唄会	毎週木曜日 ただし第3週は休み 13:00~15:00	辻幸治 (111-3)	藤本秀百与 藤本秀佳与	平成29.7	15	月2,000円
③高砂金沢ひびき会	第1・3金曜日(月2回) 10:00~11:30	轟健正 (106-3)	村中澄子 細川優美子	令和3.10	10	月300円
③高砂かがやき懐メロクラブ	第3金曜日 13:00~15:30	高本昇 (111-1)	タカマサキ	令和5.4	89	年6,000円
④高砂J・ハープクラブ	毎週木曜日 9:00~11:40	福田登紀子 (101-1)	下野和子 指江敬二	昭和64.6	7	月2,500円
④高砂琴路会	月2回第1・2土曜日 10:00~11:30	瀧本知子 (113-2)	靄見孝子	昭和61.8	2	月2,000円
④高砂ハーモニカサークル	第1・3月曜日[長町館] 10:00~11:30	戸水徹 (107-2)	猿谷朗子	平成25.7	21	月1,000円
④高砂草笛愛好会	毎週金曜日(原則) 10:00~11:40	藤田徹 (115-3)		平成29.2	13	年1,000円
④高砂オカリナクラブ	第2・4火曜日 13:00~15:30	木下幸子 (102-3)	有松理恵	平成30.4	29	月1,500円
④高砂らくらくピアノクラブ	第1・3火曜日 9:00~12:00 13:00~16:00	高寺恒雄 (114-2)	笠間祐子	平成30.10	36	月1,500円
⑤高砂ひまわり会	毎週金曜日 13:00~15:00	碓井多恵子 (111-2)	島田晴苗	平成7.4	10	月2,500円
⑤高砂ダンス同好会	毎週日曜日随時 10:00~12:00 13:00~15:00	土井応一 (109-3)	山本利春 本佐和子 窪基義	平成6.9	18	年12,000円
⑤高砂ダンス教室	日曜日 10:00~12:00 13:00~15:00	橋本啓介 (111-3)	松田浩一 小川清美	平成8.4	49	年12,000円
⑤高砂ダンスサークル	毎週月・水曜日 月曜10:00~16:00 水曜13:00~16:00	小村良昭 (108-2)	市村幸一	平成9.4	27	年12,000円

令和7年度 高砂グループ一覧表②

グループ名	活動日	代表者 (期)	指導者	結成時	会員数	会費	
⑤高砂ダンスクラブ	毎週木曜日 13:00~14:30	真壁雅治 (110-3)	小川清美	令和6.4	10	月2,500円	
⑤高砂フラダンスクラブ	毎週木曜日 9:30~11:40	山本和子 (115-1)	竹澤佐江子 竹澤康	平成12.4	31	月2,000円	
⑥高砂煎茶翠会	毎週木曜日 9:30~16:00	神保美都 (113-2)	竹内香真	昭和60.7	6	月2,500円	
⑥高砂抹茶クラブ	毎週月・火曜日 9:00~16:00	土生淳 (115-2)	中川宗邦	平成2.8	29	月3,000円	
⑥高砂生け花教室	第1・2・3火曜日 13:00~14:30	平田さき子 (110-2)	小林幸甫	平成元.4	3	月3,000円	
⑥高砂創作絵画会	第2・4水曜日 13:15~15:15	浦孝三 (111-1)	中井喜美子	平成5.4	23	月2,000円	
⑥高砂寿雪書道会	第2・3木・土曜日 9:30~15:15	田中清之 (114-1)	阿部寿雪 阿部豊寿	平成10.4	58	月2,000円	
⑦高砂太極拳クラブ	毎週火・金曜日 10:00~12:00	岩崎辰夫 (104-2)	藪田美樹子 品川享子	平成7.12	74	年10,000円	
⑦高砂グラウンドゴルフクラブ	火曜日(他会場) 9:00~12:00	桔川英男 (103-2)	斉藤亮	平成11.4	84	年2,000円	
⑦高砂歩の歩のクラブ	第2木曜日 9:30~15:00	泉屋和雄 (111-2)		平成27.4	133	年1,500円	
⑦高砂Myボールウォーキングクラブ	随時	小坂進 (103-2)	上田昭男 蔵田武男	平成30.2	14	年1,500円	
⑦高砂すっきりヨガ	毎月第1火曜日 10:00~11:30	竿下るり子 (113-1)	竿下るり子	令和2.2	17	年2,000円	
⑦高砂グリーン会	不定期	奥野繁雄 (111-3)		令和2.10	20	年1,000円	
⑧高砂ボランティア会	毎月8日・21日 10:00~16:00	安田誠治 (106-2)		昭和59.7	29	年1,000円	
⑧高砂ビデオクラブ	第2金曜日(原則) 10:00~15:30	宮本房義 (108-2)	宮本房義	昭和62.12	10	年5,000円	
⑧高砂デジカメクラブ	第2・4水曜日 13:30~16:00	高田進 (102-2)		平成21.4	34	年2,000円	
⑨高砂語り部九官鳥の会	第2・4月曜日 9:30~15:30	竹田啓子 (115-1)	八田静輔	平成18.3	19	月1,000円	
⑨高砂健康麻将同好会	月4回金曜日(他会場) 10:00~15:30	三門敏雄 (109-2)	中野繁子	平成29.8	37	年2,000円	
⑨高砂シニア健康麻雀教室	第1・3木曜日(他会場) 13:00~16:00	山田一男 (111-2)	水上勇 他3名	令和元.5	33	年額 1,000円	
⑨高砂令和仲良し会	不定期 10:00~15:00	藤農照一 (116-1)		令和元.5	100	月1,000円	
⑨高砂朗読サークル「本棚」	毎月第2・4金曜日(原則) 13:00~16:00	定塚秀信 (107-1)	大橋のり子 押野市男	令和2.4	20	月1,000円	
⑨高砂パソコンクラブ	毎週月曜日 13:00~15:30	新保信子 (111-3)	姉崎幸雄、米岡三郎 松本純一、五社谷俊幸	令和2.4	32	月2,000円	
⑨高砂食と筋トレクラブ	毎週金曜日 13:30~15:00	岡田淑子 (103-2)	竿下るり子 西村智子	平成30.12	27	年6,000円	
⑨高砂英会話レッスン会	第2・4木曜日 9:00~11:40	小野隆 (113-1)	ジノビッチ・ニコラ	令和6.6	30	月1,500円	
大学院修了者対象	⑨高砂大学院OB生きがい会	原則毎月第2土曜日 13:00~17:00	川西幸夫 (104-2)		昭和47.4	253	年1,000円
	⑨高砂大学院OB歴史会	毎月第3木曜日 13:30~15:00	藤堂昭雄 (107-3)		昭和47.12	300	年2,000円
	⑨高砂大学院OB花樹会	毎月第3土曜日(原則)(8月休校) 10:00~12:00	守田晴一 (109-3)	土屋照二 村上吉春	昭和47.4	107	年1,500円
	⑨高砂悠々健康クラブ	毎週火・土曜日 火曜13:30~15:00 土曜10:00~11:30	西村香代子 (105-1)	瀬尾明美 尾村久美 松永美	昭和47.12	115	年10,000円

- ① 俳句、川柳、短歌の会 5G
② 物を作る会 6G
③ 歌う会(声を出す) 8G

- ④ 楽器使用の会 6G
⑤ 踊りの会(ダンス含む) 6G
⑥ 特技の会(茶、花、書、画) 5G

- ⑦ 身体を動かす会 6G
⑧ 特殊な会 3G
⑨ 学習の会 12G

計 57G(G:グループ) 2,402名

注(本表は自己責任にて保管の事)

ホームページを見ましょう

日頃の様子を
発信しております！

高砂大学校同窓会HP
詳しくは[コチラ](#)→



生涯学習の県下最大の組織 「高砂大学校同窓会」のホームページへようこそ。
会員向けの事業実施要綱のお知らせ及び実施事業の記録を中心に発信しています。

掲示板 →	行事予定	クラブ活動 →	プロフィール	たかさご新聞
金沢市広報 →	高砂一座	高砂大学校 →	会員協力店	みんなのリンク集

お知らせ

[高砂新聞6月号が発行されました。](#)

★[たかさご新聞5月号が発行されました。](#)

高砂一座発表会のビデオが届きました。下記をクリックをご覧ください。

高砂金沢ひびき会	高砂オカリナクラブ	高砂かがやき懐メロクラブ	高砂ひまわり会	高砂語り部九宮鳥
高砂フラダンスクラブ	高砂草笛愛好会	高砂J・ハーブクラブ	役員一同	

携帯電話「スマートフォン」で見る方法

※例：らくらくスマートフォン

- 1 ホーム画面の【Google 】をタップする。
- 2 【G 検索 】の画面となる。「高砂大学校同窓会」とはっきりした声で話す。高砂大学校同窓会や類似名が表示される。その中から高砂大学校同窓会をタップ。上の画面が出ればホームページです。
- 3 《掲示板》《行事予定》《たかさご新聞》等のところをタップするとそれぞれの画面表示となる。
- 4 「たかさご新聞」を見るには、タップした後、発行月の右端欄（タップ!）の〇〇月号をタップする。読みたいところに移動し、読みやすいように拡大する。（逆に拡大して読みたいところに移動する）

PCのインターネットで見る方法

- 1 検索画面で「高砂大学校同窓会」と入力し、検索をクリックする。
- 2 項目画面となり、『高砂大学校同窓会石川県金沢市の生涯学習セミナー「高砂…」を選んでクリックする。上の画面が出ればホームページです。更に見たい項目を選んでクリックする。試してみましょう。